

年 組 名前：

甲府市立動物園で飼育されていた雌のマゼランペンギン「赤緑」が15日までに、園内で死んだ。21歳だった。市立動物園によると、亡くなる前日までは元気だったが、産卵をきっかけにした不調が原因で体調が急変したとみられる。

市立動物園によると、3月23日午前7時半ごろ、出勤した職員が赤緑が横たわって死んでいるのを発見。解剖の結果、子宮からの出血や卵の形成不全が確認された。赤緑は2008年にしながら水族館（東京）から譲渡された。名前は羽に着けた個体識別のバン

さよなら ペンギン「赤緑」

市立動物園 体調急変し死ぬ

ドの色が赤と緑だったことに由来するという。比較的小柄な体形だったが、17年、22年に「じゅんいち」と「ミクル」を出産し、園内で懸命に子育てに取り組んでいた。プールに水を足す際に水浴びをするのが好きだった。

赤緑が死んだことで、園内のマゼランペンギンは5羽から4羽に減った。市立動物園の担当者「インスタグラムなどでも愛らしい姿を見せていた。直前まで元気だったため突然のことに驚いている」と話している。

〈山本昂輝〉

(2025 年 4 月 16 日付 山梨日日新聞 15 面)

問1

甲府市立動物園で飼育されていたペンギン「赤緑」が死にました。何歳でしたか。

.....歳

問2

「赤緑」という名前は、どうして付けられたのですか。

.....

.....

問3

「赤緑」が出産した子供の名前を教えてください。

.....



仲の良い姿を見せていた赤緑（左）とミクル（甲府市立動物園提供）